

チョコっと着れば家族も安心 バレンタイン海難防止キャンペーン

■岡山県水難救済会賛助会員である、「おかやまライフガードレディース（*）（岡山県下9漁協336名）」では、2月14日のバレンタインデーにあわせ、2月8日から15日までの間に岡山県内9箇所にて、救命胴衣着用を呼びかける海難事故防止啓発活動を実施しました。

■9日に玉野海上保安部と合同で実施された玉野市胸上港の同活動では、「お父さん必ずライフジャケット着けてね。」と集まった漁業者に呼びかけ、チョコっと着れば家族も安心と書かれたメッセージカードの入ったチョコレートを手渡しました。

■チョコを受け取った人々は、「家族のためにも沖に出るときはいつも身につけるようにしている。」と話していました。

■当日はNHK岡山放送や新聞社等が取材に訪れ、同レディース代表の奥野ミエ子さん（岡山県漁協女性部連絡協議会会長）は、「毎年、海中転落事故で尊い命が失われています。愛する家族を悲しませないためにも必ずライフジャケットを着用してもらえれば。」と訴え、今後もおかやまライフガードレディースでは「着用率100%を目指して頑張っ活動が続けていきます。」とライフジャケット着用の必要性を広く周知していく決意を表明していました。

（投稿：岡山県水難救済会&玉野海上保安部）

* “おかやまライフガードレディース”とは

平成20年8月に4漁協女性部223名で発足し、平成22年6月に県内9漁協全女性部が岡山県水難救済会賛助会員となって拡大し、現在336名で「ライフジャケットの常時着用推進」と「海難事故防止」の推進活動を展開

（昨年はバレンタインにあわせた活動を4箇所で行ったが、今回は範囲を県内全域拡大しで実施した初めての活動）

以下活動の様子の写真です（玉野市胸上港にて）

ライフジャケット着用！お願いしま〜す！



漁業者にチョコを渡すおがやま
ライフガードレディース



メッセージカード入りチョコ